

南木曾中学校 卒業式 あいさつ (要 旨)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、お子様の晴れの門出、心よりお喜びを申し上げます。おめでとうございます。先生方には日頃より子ども達が学校の内外を問わずお世話になり、卒業にお導き頂いたことに敬意と感謝を申し上げます。

さて卒業生の皆さん、今のお気持ちはどうでしょうか。皆さん方は小学校中学校という9年間の義務教育を終えて、4月からは自らが選び自らが決めた新しい生活を始めることとなります。中学を出れば今まで以上に自分で考え、自分で決めて、自分で行動する機会が増えてこようかと思えます。多少の不安心配もあるかもしれませんが、中学校で習い覚えたことや学習の成果を自信に変えて新しい生活に臨んでいって欲しいと思えます。

皆さん方は南木曾町の未来について真剣に考え、様々な意見やアイデアを出してくれました。また「南木曾を出たとしてもいつかは戻って来たい。」「南木曾を離れたとしても関わっていきたい。」そんなお手紙も頂きました。その取り組む姿は地域の一員としての立派なものだったと思えますし、若者としての存在感を示す堂々たるものでした。これからも社会の一員として自分の事は勿論、回りや世の中の事、ふるさと南木曾の事にも目を向け続けながら成長していってくれることを願っています。

本日卒業される皆さんは、南木曾町の大切な宝、貴重な財産です。 これまでもお父さんお母さんは勿論、先生方、地域の大勢の人達が皆さんを見守ってきてくれました。4月からは町外に出る人もあれば、親元を離れる人もあろうかと思えますが、これからも皆さんを応援する人たちが南木曾には沢山いること、そんな故郷南木曾があることを忘れないで新しい生活を頑張ってください。

「春風や 闘志いだきて 丘に立つ」今まさにそんな心境ではないでしょうか。皆さんの胸は夢や希望で満ち溢れていることと思えます。多少の向かい風が吹こうとも、皆さんにはそれに負けないだけの若さとエネルギー、可能性を持っています。自分の夢や希望を追い求めて堂々と歩んで行ってくれる事、そして南木曾中学校で学んだ若者達が日本の未来や地域を担ってくれる有望な人材として大きく成長してくれることを期待し、卒業にあたってのお祝いの言葉と致します。今日は本当におめでとう。